

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県上越市吉川区原之町1856番地4

氏名 株式会社 源建設
代表取締役 矢澤源一郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-548-3900

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

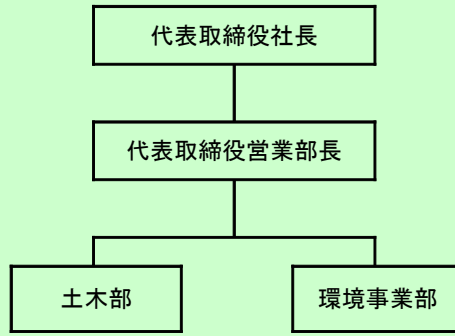
事業場の名称	株式会社源建設
事業場の所在地	新潟県上越市吉川区原之町1856番地4
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	809,255千円
③従業員数	58人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・伐採木、伐根木、建設工事木くず 自社中間処理施設にて破碎(製品化) <ul style="list-style-type: none"> ・製紙パルプとしてマテリアルサイクル ・セメント工場で熱処理焼却によるサーマルリサイクル(残さは原料) ・公共事業、農業事業資材としてマテリアルサイクル ・がれき類 中間処理施設にて破碎(製品化)・・・公共事業、農業事業資材としてマテリアルサイクル ・廃プラスチック類、金属くず 中間処理施設にて切断、破碎(減溶化)・・・管理型最終処分場または最終処分場へ 中間処理施設にて破碎(製品化)・・・各リサイクル施設へ ・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 自社にて切断(減溶化)・・・管理型最終処分場へ 中間処理施設にて切断、破碎(減溶化)・・・管理型最終処分場または最終処分場へ ・紙くず 焼却処理施設へ・・・最終処分場へ(焼却残さのみ)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物	
排出量	2.82 t	12.85 t	144.37 t	0.70 t	0.42 t	2,049.60 t	5.88 t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
工法の改善や余剰材の引き取り(AS合材)を実施								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物	
排出量	0.00 t	10.00 t	100.00 t	1.00 t	0.50 t	2,000.00 t	1.00 t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
上記に加え梱包材の簡素化(廃プラスチック類)を実施している商社より資材の購入を行う								

産業廃棄物の分別に関する事項

現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	廃プラスチック類、金属くず、木くずは分別を実施し他の廃棄物が混合しないようにする
計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	上記に加えガラスくず類についても分別を実施

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	144.37 t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
良質のものは木材チップにし、製紙パルプの原料として出荷。そのほかは熱回収業者へ売却								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	100.00 t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】										
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類										
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)										

【目標】										
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類										
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)										

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】										
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物			
全処理委託量	2.82 t	12.85 t	0.00 t	0.70 t	0.42 t	2,049.60 t	5.88 t			t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t			t
再生利用業者への処理委託量	2.82 t	12.85 t	0.00 t	0.70 t	0.42 t	2,049.60 t	5.88 t			t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t			t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t			t
産業廃棄物の種類										
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t			t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t			t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t			t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t			t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t			t
(これまでに実施した取組)										

⑨ 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物		
	全処理委託量	0.00 t	10.00 t	0.00 t	1.00 t	0.50 t	2,000.00 t	1.00 t		
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	10.00 t		1.00 t	0.50 t	2,000.00 t	1.00 t		
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量									
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量									
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
	※事務処理欄									